

noteの事業概要及び購入者保護の取り組みについて

n o + e

目次

01 note概要

02 購入者保護の仕組み

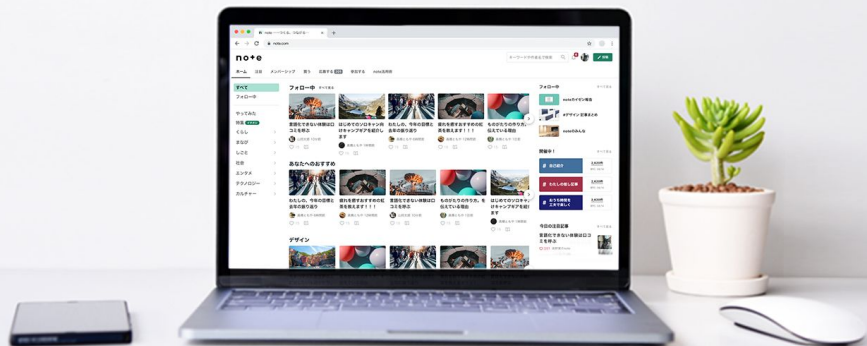
目次

01 note概要

02 購入者保護の仕組み

note

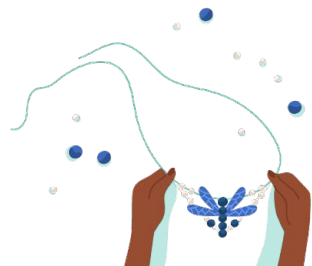
あらゆるクリエイターをエンパワーメントする
CtoCのメディアプラットフォーム。
2014年4月スタート。





note のミッション

**だれもが創作をはじめ、
続けられるようにする。**



noteの街の雰囲気をつくっているもの

だれもが安心して創作を続けられる、多様性のある雰囲気づくりを意識しています。

ランキングがない

ランキングをあえてなくすことで、PVを集めやすい攻撃的な記事や煽り記事にはインセンティブがない設計にしています。またよく読まれるコンテンツを可視化しないことで、クリエイターのペースで創作に集中できる環境をつくっています。

広告がない

noteはクリエイターが広告で収益をあげる場所ではないため、PVを稼ぐことに特化したコンテンツが生まれにくい空気を醸成しています。読者もクリエイターの世界に没頭できます。



ランキングの代わりに、読者があたらしいクリエイターと出会うための「リコメンド機能」を強化しています。



広告に代わるクリエイターの収益源として、noteでは読者から直接支払われる「課金」方法を複数設けています。

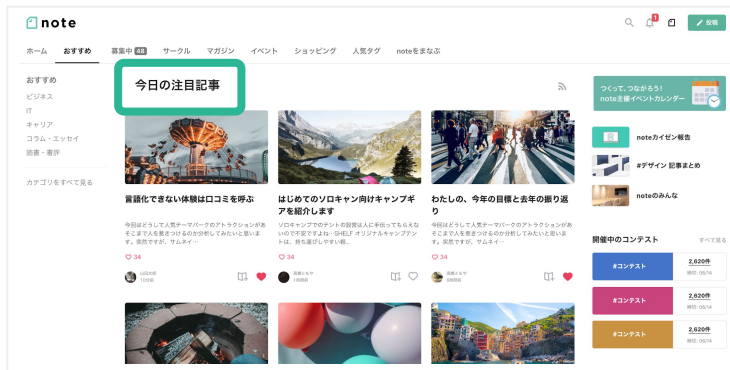
- ・無料記事へのサポート
- ・有料記事
- ・定期購読マガジン
- ・メンバーシップ

クリエイター同士の出会いを生む工夫

読者が新しいクリエイターやコンテンツと出会うきっかけをつくる、さまざまな工夫をしています。

note運営による「今日の注目記事」

投稿される記事を機械学習でカテゴリ別に分類したうえで、note運営が人力でおすすめ記事を選んでいきます。幅広いジャンルから紹介できるように、多様性を保つことを意識しています。



タイムラインや記事下のレコメンド



クリエイターが創作を続ける工夫

クリエイターのモチベーションを保つための機能を、日々増やしてしています。

「スキ」ボタンを押した読者へのお礼

読者もクリエイターの創作モチベーションを支える、大事な役割を担っています。スキを伝えた読者にクリエイターのキャラクターが伝わる、オリジナルのお礼メッセージを設定できます。



コメント前にひと呼吸

クリエイターを傷つける感情的なコメントを減らすため、noteでは読者がコメントをつける前の確認モーダルを出しています。



noteの仕組み

クリエイターが文章やマンガ、音声等さまざまなコンテンツを自由に投稿・販売することを可能にし、読者がコンテンツを楽しむ、クリエイター支援・購入することを可能にするメディアプラットフォーム。読者がクリエイターにもなり、クリエイターが読者にもなる。



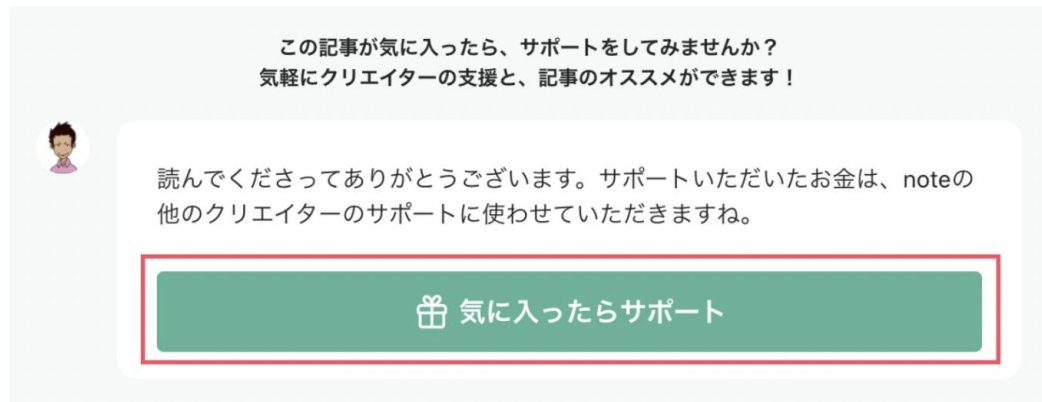
noteの課金機能一覧

	販売形式	コンテンツの内容	課金方法	金額
有料記事	記事	 テキスト  画像  音声  動画	単発	通常会員： 100円～10,000円 プレミアム会員： 100円～50,000円
有料マガジン	マガジン	 テキスト  画像  つぶやき	単発	
定期購読マガジン	マガジン		継続(月額制)	
メンバーシップ	プラン	掲示板、記事やマガジン	継続(月額制)	100円～50,000円

* マガジン＝複数記事をまとめられる機能

サポート機能

100円から1万円までの金額で、クリエイターに記事の対価として、お金を支払うことができます。またクリエイター側は、サポートしてくれたユーザーに対して、任意でお礼のメッセージを送ることもできます。



メンバーシップ

あらゆるジャンルのクリエイターが手軽に月額制のサブスクリプションをはじめられる機能です。

主な機能



限定投稿



記事やマガジンのひもづけ



掲示板作成



複数プラン作成

目次

01 note概要

02 購入者保護の仕組み

パトロールの実施

- 社内マニュアル・基準を策定の上、利用規約に基づき、AI/機会学習及び専任の顧客サポートチームを併用したパトロールの実施
- ユーザーからの通報に基づき利用規約違反に対応

クリエイターが安心して創作するために ガイドライン集の整備



noteを安心してつかっていただくために。
「ガイドライン集」を公開しました

<https://note.com/info/n/n409a6ab37519>

過剰な煽り行為の禁止

過剰な煽り行為の禁止

わたしたちは、クリエイターが創作活動を続けていき、読者がその価格の価値があると感じたコンテンツを買って、楽しむことができる場をつくっていきたいと考えています。

過剰に煽るような書き方をすると、読者の期待値が上がり、コンテンツを楽しみにしていた読者は、「思っていたものと違う」「騙された」と感じ、離れていってしまいます。

そのような売り方を、親しい友人にもできるかどうか、考えてみましょう。

親しい友人にはそういう売り方をしないのであれば、noteでもやめておくことをおすすめします。

みなさんのコンテンツのファンになって、その上で買ってもらう。読んだ人はもっとファンになる。そういう長期的な関係が築ける創作活動をnoteは応援していきたいと考えています。

▼noteの使い方、機能紹介



クリエイターが安心して創作するために 知っておきたい情報の勉強会シリーズを開催



これまでの開催テーマ

- 著作権
- 商標権
- クリエイターと作品を守る法律知識
- 仕事受注の基本
- 校閲
- 確定申告

のべ参加者数

約5,700人 / 8回 ※2022年6月時点、2021年から開始

著作権の啓蒙コンテンツの展開



「そもそも著作権ってなんですか？」水野祐
×深津貴之×加藤貞顕【第1回】

<https://note.com/notemag/n/n7ab7de61d783>

返金機能

有料記事の「返金機能」が加わりました

♡ 313

 note公式
2019/12/11 15:30

noteをだれもが安心して使える、すてきな作品であふれる世界にするために、あたらしい機能として有料記事の「返金機能」を追加しました。

「返金申請を受け付ける」設定の「有料記事」を購入した方が、購入から24時間以内に「返金申請」をおこなった場合、原則返金を受けられるようになります。

読者はまだ見ぬコンテンツの価値に不安をいただくことなく気軽に購入できるようになり、いいコンテンツが買われやすい環境になります。

クリエイターは価値ある内容の記事を、さらに自信をもって販売できるようになります。また、いままで読者からの返金希望に個別対応していた時間を削減することができます。

メッセージ機能



no + e